

「災害ボランティア団体等意見交換会」実施報告書

1 実施概要

日時：令和2年9月5日（土）15：30～17：00

開催方法：zoomによるオンライン会議

内容：パネルディスカッション，グループディスカッション，質疑応答・総括

主催：福岡市，福岡市社会福祉協議会，学校法人西南学院

2 パネリスト及びファシリテーター

〈パネリスト〉

江崎太郎氏（NPO法人 YNF 代表）

藤澤健児氏（一般社団法人九州防災パートナーズ代表理事）

山口由美子氏（西南学院大学ボランティアセンター 課長）

小山浩俊氏（福岡市社会福祉協議会ボランティアセンター所長）

〈ファシリテーター〉

平山猛氏（日本ファシリテーション協会災害復興委員会メンバー）

3 参加団体等

参加者：18名

参加団体等（五十音順）

一般社団法人 SINKa，NPO法人福岡被災地前進支援，エフコープ生活協同組合，株式会社かんがえる防災，JA福岡中央会，被災地医療支援チーム そら，福岡市NPO・ボランティア交流センター あすみん，福岡地域戦略推進協議会 九州豪雨災害支援コンソーシアム，福岡YMCA，UR都市機構九州支社，渡辺浩教授（福岡大学工学部社会デザイン学科） ほか6団体

4 アンケート結果

回答数：13名（参加者18名中）

Q. 属性：NPO法人（1）／任意団体（1）／大学企業（3）／地域団体（2）／その他（6）

Q. 企画に参加したきっかけ（複数回答可）

企画の内容に興味があった（6）／活動のヒントを得たいと思った（5）

新たな仲間とつながりたいと思った（4）／その他（2）

Q. 企画の感想

良かった（8）／どちらかといえば良かった（5）

【コメント（抜粋）】

- ・安全面なども含めて、気軽に（ボランティアに）参加できる環境整備をする必要があるとのことがありました。共感致します。
- ・どのような団体がどのような活動をしているのかの確認は大切、「顔が見える関係作り」は本当に実感するところです。
- ・地域の方々に防災だけでなく被災後のことを考えるきっかけ作りが重要と思いました。